



# 感染症週報

(三宅管内感染症発生動向調査報告)



令和7(2025)年 第40週 (9/29 ~ 10/5)

三宅島 感染症の報告はありません

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



## 東京都の注目される定点把握対象疾患 < 東京都感染症週報 第39週 >

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は1.96人となり、流行開始の目安となる1.0人を超え、流行シーズンに入りました。

## 島しょの情報 (11島の医療機関からの報告) < 第40週 (9/29 ~ 10/5) >

- ・新型コロナウイルス感染症の医療機関あたりの報告数は、0.36で前週(0.55)より減少しています。
- ・インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、0.09で、落ち着いています。

## NEWS インフルエンザ 昨年よりも1か月以上早く流行シーズンに入りました!

● 東京都では、厚生労働省が定めるインフルエンザシーズン(2025年9月1日~)における都内および全国の流行状況について「東京都インフルエンザ情報」として、ホームページを通じて情報提供を行っています。今後のインフルエンザ予防やまん延防止対策にお役立てください。

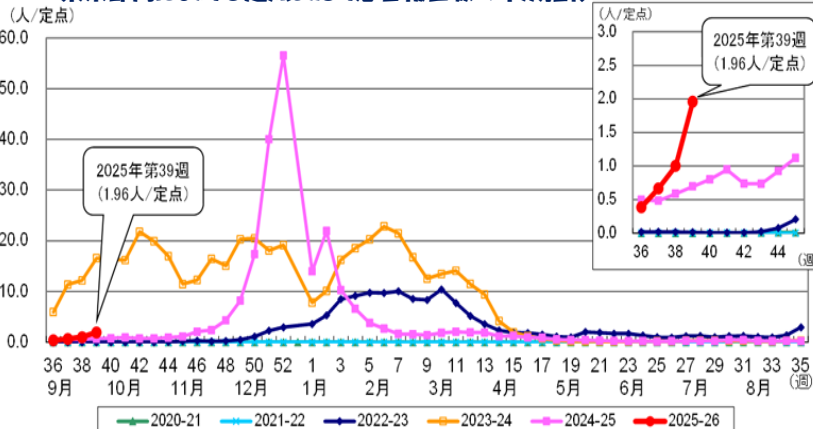
● 東京都のインフルエンザの流行状況は、定点あたり1.96人となっており、流行開始の目安となる定点あたり1.0人を超え、昨年よりも1か月以上早くインフルエンザが流行シーズンに入りました。今後、本格的な流行が予想されるため、インフルエンザにかからない、感染を広げないために、こまめな手洗い、消毒、咳エチケット等の基本的な感染防止対策を一人ひとりが心がけてください。

● 都内で、定点あたり患者報告数が1.0人を超えた保健所は、31か所中24か所にのぼり、報告数が高い順に、中野区(6.40人)、江東区(4.93人)、文京(4.86人)、千代田(3.50人)、渋谷区(3.43人)、みなと(3.22人)で、区部が高くなっています。

● 全国で、定点あたり患者報告数が高い都道府県は、沖縄県(8.98人)、東京都(1.96人)、鹿児島県(1.68人)でした。

(カッコ内:第39週 9月22日~28日の報告値)

東京都内における定点あたり患者報告数の年次推移



参考:東京都インフルエンザ情報第2号(東京都健康安全研究センター)、インフルエンザに関する報道発表資料(厚生労働省)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所  
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



東京都インフルエンザ情報第2号  
(東京都健康安全研究センター)



インフルエンザについて  
(東京都保健医療局)

# 島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

令和7(2025)年

第 40 週

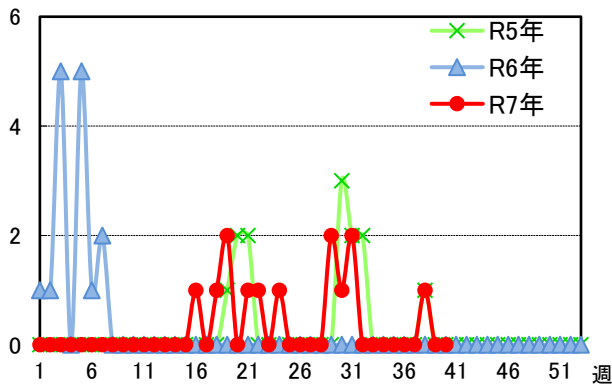
令和7年 9/29 ~ 10/5

疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和7(2025)年						令和7 (2025)年 累計	東京都 定点あたり
	35週	36週	37週	38週	39週	40週		39週
RSウイルス感染症							0 (0)	1.00
咽頭結膜熱							0 (0)	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							0 (0)	1.51
感染性胃腸炎				1 (0)			13 (3)	3.92
水痘							0 (0)	0.21
手足口病				1 (0)			1 (0)	0.40
伝染性紅斑							0 (0)	0.25
突発性発しん							0 (0)	0.25
ヘルパンギーナ							1 (0)	0.87
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.09
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.01
不明発しん症							0 (0)	0.08
インフルエンザ							58 (3)	1.96
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	9 (8)		3 (1)		1 (0)		67 (28)	3.62

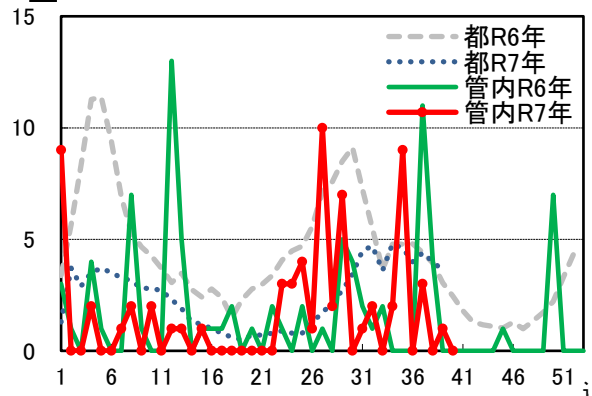
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ 管内は三宅・御蔵両島の発生数計  
都は定点あたり発生数

## ■ 感染性胃腸炎



## ■ 新型コロナウイルス感染症



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、  
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。

三宅管内の感染状況は落ち着いていますが、内地では、インフルエンザが流行シーズンに  
入りました。

今後の患者報告数を注視し、油断せず状況に応じて、  
部屋の換気・咳エチケット・手洗いの基本的な感染対策を続けてください。